

議題（３）障害者手帳アプリ「ミライロID」の導入について

1. 目的

障害がある人の利便性を確保することで、暮らしやすい社会の実現を図る。

2. 実施の内容

株式会社ミライロが提供する障害者手帳アプリ「ミライロID」に登録する。同アプリはマイナポータルと連携するなど公証性を有しており、航空や鉄道、バスなどのほか、博物館や美術館、遊園地など、自治体だけでなく民間施設においても導入されている。

六万石くるりんバス及びいっちゃんバスの利用者で障害者手帳をお持ちの方は、手帳に代わるものとしてアプリに登録した手帳の画面を提示すれば無料で乗車できる。

対象となる手帳は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の3種で、今までの手帳の提示と取り扱いに変更なし。

導入及び運用に際し、費用はかからない。また、利用者も同様に費用はかからない。

3. 実施時期

令和3年7月頃～

議題（４）六万石くるりんバスのポンチョ車両への車内モニター設置について

1. 目的

新たな財源確保と利用者へのサービス向上、地域の活性化を図る。

2. 実施の内容

六万石くるりんバスのうち、ポンチョ車両で運行する市街地線、三和線・室場線、平坂中畑線、寺津矢田線の車内に21インチ程度のモニターを設置し、静止画または動画を放映する。放映する内容は1枠15秒で、行政情報6枠・広告30枠である。行政情報は当面、にしがま線のPRのため令和2年度に作成した動画を放映する。随時タイムリーな情報を提供していく。

設置事業者は表示灯株式会社で、公募により決定した。広告料は年額66,000円（税込）で、設置・運用・メンテナンス・ランニング費用などは全て事業者が負担し、市の負担額はなし。

3. 実施時期

令和3年7月1日～令和7年3月31日